(No.181) (2012年1月23日)



ペンギンの散歩(11:00~、14:30~)を見たあとは、ペんぎん展を見に行こう!3月4日まで開催中!

ASAHIYAMA ZOO

発 行 所

旭川市旭山動物園 動物図書館

36-1104



開園当初からの人気者 12月27日、カバのゴンが発蒙で死亡しました。47才でした。カバのゴンは旭山動物園開園当初(1967年)から飼育しており、長い間、世代を超えて多くの方々に親しまれてきました。この45年間で、メスのザブコとの間には、11頭もの子どもがうまれ、うち7頭が元気に育ち、旭山動物園から巣立っていきました。

開園当時の飼育係職員はすでに定年を迎え退職し、新しい職員へとバトンタッチしています。長い間、ゴンは私たちにさまざまなものを伝え、残してくれました。

ありがとう、ゴン。

1997秋~2000秋と

2002秋~2004秋の 約5年間 カバ担当

動物園に配属が決まり、園内見学した時に強く印象に残ったのが、カバのゴンでした。目の前で大きな口を開けている姿を見て、「こんな大きな生き物がいるのか」と驚いていた事を今でも鮮明に覚えています。その後、カバの担当となり、冬の乾燥対策のため、軟膏の塗布をしてカバが白くなるまでスプレーしていた事も思い出です。 飼育展示係 高橋(伸)

2001春~2001秋と 2004秋~2005春の 約2年間 カバ担当

夜の動物園でのナイトウォッチング中、エサをあげていて一緒に 手も食べられたことを一番覚えています。(幸い、歯が刺さらなか

ったのでケガはしませんでした) ゴン、長い間、 お疲れ様でした。

飼育展示係 丸

2005春~2007秋の約2年と半年間カバ担当

「ゴンが鳴くとザブコが返答する」総合動物舎で毎日耳にする音でした。

キリンの清掃をしていると、時々ザブコが鳴くのですが、それに答える相手が居なくなり、非常にさびしく感じます。

旭山動物園にとって、とても大きな存在でした。 飼育展示係 畠山

2007秋~2010春の約2年と半年間 力バ担当

動物園に入って2年目から担当しました。

ゴンには大型動物の飼育の難しさを教えてもらいました。



ペしゃんこにされかけたこともあ りましたが、今ではなつかしい思 い出です。

飼育展示係 大越

2010春~現在 約2年と半年間 カバ担当

ゴンは47才という年齢を感じ

させない力強さをもったカバでした。もぐもぐタイムでもたくさんのお客さんに魅力を伝えてくれたと思います。一番好きな姿は秋の暖かい日にプールの縁に頭をのせて うつらうつら寝ている姿です。どんな夢を見ているのかなぁと。1年と8ヶ月でしたがカバの担当としてかけがえのない時間を過ごせました。

獣医師 佐藤(伸)



初冬に放飼場のプールが凍ってしまったことがあって、ゴンが氷をバリバリと割りながらプールに入っていった姿が忘れられません。鼻から白い息をふきあげる姿はまるで、蒸気機関車のようでした。総合動物舎の建て替えもほぼ決まり、新居での生活を、と思っていたのですが。たくさんの人のあたたかな愛情に見守られ、きっとせまいながらも楽しい我が家だったと思います。

園長 坂東



2005春~教育担当 エサやリ観察ガイドなど

ゴンには、主にエサやり観察ガイドでお世話になりました。来園者の前で大きな口を開け、カバという動物の迫力や食べ方の迫力を感じさせてくれ、また歯の形や大きさなどを教えてくれました。

ゴンにオレンジを与えた時は衝撃的でした。ゴンが 僕に全く近寄らなくなったのです。ゴンはオレンジが 嫌いだったようです。

> そこから、関係を取り戻すの に約 1 ヶ月ぐらいかかった と思います。

それからというもの、ガイドではその話をしています。 本当に長い間ありがとうと伝えたいです。そして、これからも旭山を見守って欲しいと思います。

教育担当 佐賀



1999~13年間 健康診断、治療など

ゴンとの想い出… いっぱいありますが、2つだけ。こどもは、ゴンが大好きです。バックヤードガイドのとき、特に小さいこどもは、食いつきます。だけど、「もっと近くで見る?」と手を引こうとすると、「嫌だ!」と言って後ずさりします。泣き出してしまう子もいます。でも、また次に会ったとき、「どの動物が見たい?」と聞くと、「カバ!」なんですね(笑)インパクト No.1 のゴンでした。

ゴンとザブコが年をとってくると、冬に肌の乾燥やあかぎれが目立つようになりました。治療と予防のため、軟膏を水に溶かしてスプレーでかける方法をあみ出しました。また、足が悪くなったので、グルコサミンとコラーゲンを与えるようにしました。

ゴン、これでよかったかい?

お疲れさま。ありがとう。 獣医師 福井

